



かわみなみ 議会だより



主な
内容

新春対談	2~3
一般会計補正予算	4~5
賛否表・人事案件	6
一般質問	7~9
行政調査	10~11
トピックス・編集後記	12

No. 107

平成27年(2015年)
2月1日発行

20年後は1万3千人

「国立社会保障・人口問題研究所」の日本の地域別将来推計人口

議会広報委員会では、一昨年、昨年に続き3回目となる成人式でのアンケートを実施した。

今回の対談は人口推移を掲げ、減少する人口を再認識していただいた。

対談は宮崎日日新聞都農支局長の多田氏にコーディネーターをお願いし、高鍋信用金庫川南支店の大西支店長、押川商会の押川聖一郎氏、協同ファームの日高義暢氏と日高町長、竹本議長の5人により懇談会を開催した。

今回の成人者は176名、アンケートに答えていただいたのは168名である。

Q1 現在どこに住んでいますか？

町内…71名(42.3%)

町外…97名(県内…41名24.4% 県外…56名33.3%)

Q2 将来川南に住みたいですか？

YES…100名(男性53名 女性47名) 59.5%

NO…68名(男性34名 女性34名) 40.5%

Q3 結婚したいですか？

YES…153名(男性78名 女性75名) 91.1%

NO…15名(男性9名 女性6名) 8.9%

司会(多田) 川南に住みたいというポイントが一昨年より高くなっている。川南の良さは。

議長(竹本) 成人式への参加率が高いことでも愛着があると思われる。

日高 健全に育っている。わが故郷、いい思い出、人間関係があると思う。自分たちの頃より多いと感じる。

大西 多くの先輩方が、全国から移住して開拓している。町外にいた私たちが来て、あたたかく接していただける住民性が素晴らしい。

司会 進学などで、町外に出ている人が多いが、将来、町内に住みたい人が60%近くである。どう思うか。

町長 実際に住みたい町を作るのが我々の仕事であり、問題を投げかけられて。以前は、都会に行けば華やかな生活があると思われていたが、最近はどこにいても厳しいかな？そんな時代になっているのでは？それなら、知ってる人がいる川南に住んでもいいと思われる。帰って来た時のその責任は、我々大人にあると思う。一つ一つ答えを出す。交通網が発達して町外へ仕事に行く、その補助が出来るのでは？住んでくれれば子供が増える。大きな力になるし、ホームタウンとして考えられる。



町長



司会 川南の人口はかつて2万人以上いた。20年後は1万3千人になる予想である。今は元気がある町と言われているが。

押川 みんな仲良し。その理由は、記憶の共有が出来ている。夜市やイルミネーションなど、共に遊んだ時間帯を持っている。子供の自慢になっている。

夜市は子供がととても多い。大人と子供が声を掛け合っていて、怖くない町になっている。イベントで子供が参加出来るものを増やしたい。今は買い物はインターネットで出来る。しかし、田舎は安全で商店街は一緒に過ごす場所となり、大人が笑顔で子供たちと接する場ができた方がいいと思う。

司会 企業誘致からホームタウンへ、定住人口を増やすためには？

議長 農業で考えると、畜産後継者が20~30代が増えてきている。親子以上に友達とのつながりが大きい。口蹄疫で飼料作畑を転作され、露地野菜が増え、農業生産法人も50社以上となっている。雇用を生める形に持っていきけるような施策が必要。企業誘致が無理なら生産法人を活かす。助成と抱き合わせてほしい。



議長

司会 外からみて、川南の資源は

大西 文化・歴史資源をもっと活かす。土地改良区の水路設備などが観光資源としてあるのでは。観光協会のポスターにもなっている給水塔や、空艇団

減少する人口をどうする!!

(落下傘部隊)かした取り組みなど、川南の歴史を若い人たちに伝えて行くのではないかと。若い人たちの起業支援は金融機関としてもやっていきたい。

司会 商店街の高齢化、後継者の現状は。

押川 商店街にアンケートをし、今後店を譲るか壊すかと聞くと、殆どは閉めるとの答え。他人には譲らない。川南は儲からないから子供は川南に帰ってこさせないという意見もあった。現在は町の納入・納品・一連企業で生き残っている。役場と付き合っているから何とかやれている。人が歩いていないところで、から揚げ屋をしても儲からないが、核となる場所をつくることで人が集まる。商店街の外側のはずれでギャラリーやレストランがある。なぜ商店街に来ないのか？それは場所代や他人に店舗を明け渡さないというような商店街の意識も変えないとならない。



押川氏

司会 若者が盛り上げようとしてるのか

日高 若連が盛り上げていると感じる。若連も先輩や大人たちに守られている。



日高氏

司会 農業・商店街への支援は？

町長 農業・商工会・漁協連携が必要では。町全体をみると個人がすること、行政がすることは違う。そのため応援をする。

司会 人口増対策には、出生率を上げることも考えられる。今回のアンケートでは、結婚したいのポイントが高いが、実際は結婚していない人も多い。川南の結婚状況をどう考えるか？

日高 タイミングを逃がした。結婚へのいい話を聞かない。「結婚っていいな」の意識をもってほしい。



司会 川南における婚活事情は。

日高 若連でもする。自分達も国光原中学校と唐瀬原中学校で合同同窓会をやり、きっかけ作りをやってみた。しかし、人にゆだねてばかりでもいかん。仕事ではなく男に惚れる。

町長 勇気がない。事前に情報を求めすぎると結婚はできない。

議長 年齢が上がると考える。

町長 昔は若いと反対という風潮が、今はいいよとなっている。

議長 様々な集まりで来てほしい人が来ない。

町長 リーダーをつくって行くしかない。2~3割でも動く人を作る。頑張るしかない。みんなが来るためにハードルを下げてもらいたい。

司会 結婚後 出生率を上げるためには？

大西 やはり生活環境で支援をすること。自分の息子は子育てに周りに知り合いがいらない現状である。でも、地元に戻ってくると、知っている人が多い。

地元は子育てはやりやすいと感じてもらい、帰ってもらうために何をしたらいいのかを検討していかないと。三股町の町づくりを参考にしていくと良いのでは。ホームタウンとして川南にかえてくる方法を模索しては？



大西氏

押川 最近の若者の話ではデートはイオンでショッピング、その後、ゲームなどで終わり。観光地などには行かない。好きな場所や行動パターンを考えて一緒にやることを増やしていく。

司会 最後に町長、議長から一言。

町長 こちらから向き合うための道はあると思う。

議長 このような意識調査を継続していきたい。意見をきく行動をしていく。



一般会計予算76億2476万円

補正予算 1億9870万3000円を減額

消防団員へ退職功労金 167万円

今年度退職する消防団員19名の中で、10年以上勤務し、消防活動に功労があり、他の模範となった者11名に対して退職功労金が支給される。11名の中で最長功労者は2名で16年勤務された。町民の生命・財産を守っていただき心から感謝します。



有害鳥獣被害防止対策

今回、補正予算で計上された金額は3万9000円で、捕獲班活動支援である。有害鳥獣被害防止対策事業は昨年度決算では177万5000円であったが、今年度は、今回の補正予算を合わせると189万2000円となった。

被害の現状は、中山間地域(鳥については全域)において、12月時点で66万6157円の被害を産業推進課で把握している。

被害作目は、水稻、スイートコーン、甘藷、ぶどう、みかん、キャベツ等で、食害やマルチを破るなどが報告されている。捕獲鳥獣はイノシシ、シカ、アナグマ、カラス、ヒヨドリ等が主なもので、野生猿の被害も多いが、捕獲は少ない様である。

耕作放棄地の増加、住民の高齢化等で被害は年々増加している。川南町猟友会、役場、その他関係機関で構成する、川南町有害鳥獣対策協議会で捕獲班をつくり駆除しているが、生ごみを畑や空き地に捨て餌付けになっている事例もあり、駆除とともに寄せ付けない対策も必要である。

6月豪雨災害査定額決定 3億400万円が 4000万円に減額

6月4日災害発生後、9月議会に計上された予算は、農地関連被害で計3億400万円、5箇所、17地区であった。しかし県の査定後12月議会で4000万円に減額となった。

減額の要因

- ① 農地災害については、冠水したと考えられるすべての面積を計上した。
- ② 農地の現状復旧に最大反当り215万円で計上していた。
- ③ 農地冠水崩土は平均5cm以下は除外された。
- ④ 自己復旧された箇所があった。

スポーツ合宿への助成 1泊1,000円

5団体の合宿が予定されているため60万円を追加

50泊以上の団体に対し、民間施設利用には1泊1,000円。公営施設利用には1泊500円が助成される。

今年度は、当初予算において、100万円が計上されていたが、すでに7団体、714泊の利用があった。今後、5団体の合宿が予定されているため60万円追加するもの。

スポーツ合宿には助成もおこなわれている。大いに活用し、**スポーツランドかわみなみ**を発信していきたい。



イシキをかえて シャカイをかえる

川南町男女共同参画社会形成促進条例が定められた。

男女が個人として尊重され、対等な構成員としてあらゆる分野における活動に参画することができる社会を実現することを目的としている。

本町では、条例整備後に男女共同参画社会実現のための具体的な施策を進めるため、基本計画の策定に取り組む。

条例の中には、[町の責務][町民の責務][事業所の責務][教育に携わる者の責務]が明記してある。

それぞれに携わる者が、連携及び協力し、男女共同参画社会の形成の促進に積極的に取り組むべきである。

日本は、男女平等後進国、世界で見ると135か国中98位である。

主要8か国(G8)では最下位である。



ふるさと納税 絶好調!!

1億5000万円突破(約1万件) 平成27年1月現在

ふるさと納税は

平成23年度 6件 135万4000円
 平成24年度 11件 109万5000円
 平成25年度 19件 171万5000円の実績だった。

平成26年度は、地場産品PRも兼ねた「ふるさとからの贈り物」を充実させ、特産品PR事業費1644万7000円計上した。ふるさと納税寄付金も3000万円計画し取り組んだ結果、好評で数多くの申し込みが寄せられた。

そこで、11月臨時議会にて、補正予算が上程可決され、ふるさと納税寄付金7000万円増額計上された。納税者へ送られる「ふるさとからの贈り物」が好評で、特産品PR事業7801万1000円も計上された。

自治体間の競争が激しい中、わが町の財政改善や、知名度アップに貢献している。担当課(産業推進課)では平成27年度版「ふるさと納税特典商品カタログ」を作成し、平成27年1月よりの受付開始に備えている。



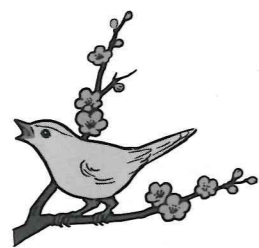
<p>【商品内容】 B-12 あじのふろし敷セット 【商品内容】 - あじのふろし敷 各400g - ロースハム 120g ※冷凍 【商品説明】 あじのふろし敷は、あじの旨味を凝縮させた、お弁当やお酒のつまみとしても最適です。</p>	<p>【商品内容】 B-13 あじの焼肉セット 【商品内容】 - あじの焼肉 300g×1本 - 焼肉のタレ 300ml×1本 ※冷凍 【商品説明】 あじの焼肉は、あじの旨味を凝縮させた、お弁当やお酒のつまみとしても最適です。</p>	<p>(株) 柳川春月堂 本店 A-10 とうろけるふるさとセット 【商品内容】 - とうろける生チーズケーキプレーン 280g 1個 - とうろける生チーズケーキチョコ 280g 1個 【商品説明】 「ふわふわ生クリーム」と「なめらかな生地」が口の中でとろける新感覚生チーズケーキを2種類用意しました。プレーンは、世界的に有名なデンマーク産ナチュラルチーズ「ブコ」をたっぷり使用し、贅沢に仕上げました。チョコは、バランスの良い風味が特徴の、フランス・ヴァローナ社製「エフ・アトリアル」チョコレートを使用しています。</p>
---	---	--

議員の判断は…

(○は賛成、×は反対、議は議長)

氏名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		中津克司	河野幸夫	濱本義則	川上昇	林光政	川越忠明	内藤逸子	児玉助壽	米山知子	税田榮	山下壽	徳弘美津子	竹本修
平成26年12月定例会議案														
西都児湯公平委員会の共同設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
西都児湯固定資産評価審査委員会の共同設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
西都児湯情報公開・個人情報保護審査会の共同設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町行政委員会等の共同設置に伴う関係条例の整理について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部改正等について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町男女共同参画社会形成促進条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町別館条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町使用料及び手数料徴収条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町公民館条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町次代を担う人づくり基金条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町保育の必要性の認定に関する条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町行政手続条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成26年度川南町役場本庁舎耐震改修建築主体工事請負変更契約締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成26年度川南町役場本庁舎耐震改修電気設備工事請負変更契約締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成26年度川南町一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
慎重な参議院選挙制度改革を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

人事案件



黒木和子氏は平成二十七年三月二十七日付で任期満了にともない後任に小嶋久美子氏を同意した。



新任 教育委員会委員
小嶋久美子氏
(鶴戸の本)

一般質問

5名の議員がこんな質問をしました



一般質問って
一般質問は、議員に認められた最も重要な権限です。町長に対し、将来における政策方針等について質問し、説明を求めたり、疑問を投げかけたりすることをいいます。議員一人当たりの質問時間は30分です。



持家取得助成金 町内業者施工物件に 優遇措置を

中津克司

【問一】

「川南湿原を守る会」が中心となり「川南周辺地域の自然と文化シンポジウム」が開催された。町民がふるさと川南を好きになり、誇りを持つ教育の一環として、先人が築いた歴史と文化を親子で学び、話題を共有出来るような、人づくり、文化づくりに有効活用できないか、継続開催についての考えは。

【答一：教育長】

「川南湿原を守る会」の意見を十分尊重しながら、継続開催に向けて積極的に協力していく。

【問二】

異常気象による集中豪雨、南海トラフ巨大地震は何時起きてもおかしくない。現に6月の集中豪雨では避難者も発生している。緊急災害避難時の避難所や、避難者の対応について問題はないのか。誰がリーダーシップを取るのか。どう対処するのか。

【答二：町長】

避難所を運営するガイドラインを今作成中。

【問三】

持家取得助成は、11月11日現在23件決定、建物価格4億4492万円の実績で、要望が多い。内訳は、町内建設業者施工8件(35%)1億6575万円、町外建設業者施工15件(65%)2億7917万円で、1件当たり平均建物価格1934万円と大きな金が動いている。この大きな建設資金を地域内に循環させれば町内の経済効果は大きい、地域発展の決定的要素は地域内再投資力である。町内建設業者施工8件(35%)という少ない現実をみた時、より大きな地域活性化施策として、町内建設業者施工物件に対する優遇措置は考慮できないか。

【答三：町長】

検討していきたい。これからの課題だと思っている。





町のマイクロバスの運行規程の見直しは出来ないか？

米山 知子

【問一】

町のマイクロバスは、住民の研修などに大いに利用されているが、県内日帰りにしか利用できない。高鍋町などは、県外一泊の利用が可能である。規程を見直し、住民が利用しやすいものに変えられないか？

【答一：町長】

マイクロバスの運行に関しては法の規制があり、現在は出来る範囲のことを精一杯している。高鍋町とは法の解釈の違いがある。ただ、高速道路の開通など、社会情勢は変わってきているので、柔軟に対応すべき部分は対応すべきだと思っている。現行規程でも、町長が認めた場合は県外も可能であるので、規程はこのままで使えようと思っている。



十文字農村公園のトイレの改修は出来ないか？

【問二】

農村公園は、設置されてからすでに38年が経過し、12ある公園のうち、利用されていないところも多くなってきている。十文字農村公園は、長寿会やスポーツ少年団などがよく利用しているが、トイレは38年前のままで、あまりにも汚い。利用されている農村公園の整備、特にトイレの改修は必要であると思うがどうか？

【答二：町長】

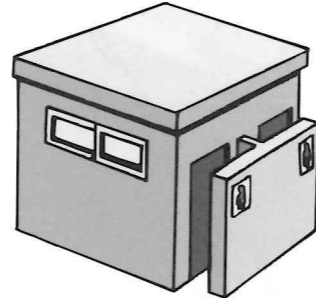
十文字農村公園のトイレの現状はわかっているが、今使える状態にある。

【答二：教育長】

利用しているところのトイレは、町全体の事業の中で優先順位を考えながら検討していかないといけない。

【答三：町長】

トイレは気持ちよく使ってもらいたい。町全体の予算の中で各方面の検討の中で考えていきたい。



施設管理の効率化について

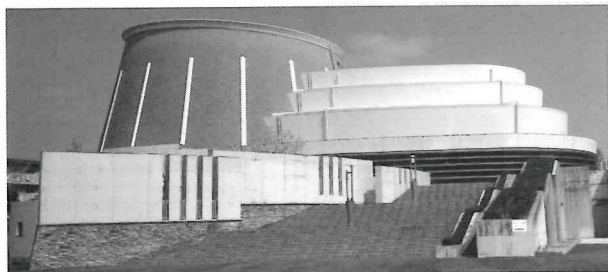
川上 昇

【問一】

第5次行政改革大綱の行動計画に『公共施設の管理委託の見直し』という項目があり、町運動公園や農村センターなど公共施設の管理運営に指定管理者制度等の活用を検討するとあるが、これまでどの様にまとめられ検討されたのか、またその進捗は如何なものか？

【答一：町長】

過去には老人ホーム、また現に保育園、文化ホールと少しずつやっている。基本的にサービスは低下させずにより良い方向へとし、仕事の効率化は図るということとしている。進捗状況等一くくりでは答えづらいが、予定通り順調に進んでいると思っている。



【問二】

行動計画は3か年計画となっている。計画の進捗や方向性など、それぞれの確認や協議についてはどのような形でされているのか？ それともされていないのか？

【答二：町長】

それぞれの計画について全てチェックしている。経営者会議とあって各課長、3役合せて定期的に行っているし、全員の目の前で検討している。

【問三】

国はPFI(プライベート ファイナンス イニシアチブ)事業を推し進めているが、資金の活用、経営能力あるいは技術的能力を凝集しなければならない。業者が多数ある都会部ならともかく、この川南ではなかなかと思うが検討されたことはあるか？

【答三：町長】

今進んでいるのはファンドをつくる、つまり出資する会社を募って公益性が見出せれば事業として一緒に取り組もうということで、現に川南町でも二、三、そのような動きが出ており、これからそれを進めていこうと思っている。



新茶屋ため池の管理と周辺環境保全について

内藤 逸子

【問一】

新茶屋ため池は、土砂がたまり底がみえている。貯水量を保つには、底をさらえるのが解決策だが、管理組合の対応だけでは重過ぎる。

国道10号線沿いや唐瀬原台地の集水池でもあり、近年、周辺住宅の床下浸水も起きている。

農業と地域住民の安心・安全な環境対策を求めたい。

【答一：町長】

町内にはため池が12か所ある。今後検討する。



【問二】

おたふく風邪の定期予防接種事業を平成26年4月から一部助成が開始されているが、おたふく風邪ワクチン接種の定期実施を国へ働きかけるよう提案したい。

【答二：町長】

現在2分の1の助成を行って、57名が受けている。国の予防接種となるように要望していく。

【問三】

宮崎バイオマスリサイクル社(MBR)関連の悪臭対策と町の指導責任について

1. 悪臭の原因がMBR原料の鶏糞の滞留であり町も認めている。

MBRが厳正な指導、監督を約束しているのに、なぜ確約書の履行を求めないのか。

2. 隣接の森林発電所に悪臭を送り燃焼すると言うが発酵施設を常時また永久に活用するものだ。

3. MBR関連施設としての使用規定も悪臭防止の指導、監督、改善責任を正すこともできない。現行の確約書を生かす町の確固たる指導を求める。

【答三：町長】

現状をよくすること、今できることをやっていきたい。



川南町地域防災計画について

児玉 助壽

【問一】

現在、川南町地域防災計画書の見直しが行われているが、進捗状況は。

【答一：町長】

国、県の動きに合わせているが、大事な事は住民にわかりやすいのが一番であり、重複するもの、必要のないもの、逆に川南町に大事な事、具体性のある計画になるべきと思っている。

【問二】

消防団員減少を傍観すれば、分団の統廃合、分団数減が予測され、災害救助、防災活動等の支障が危惧される。団員確保策は。

【答二：町長】

女性消防団員の確保や企業等に協力をお願いしたい。



【問三】

自主防災組織は、生活環境を共有する隣保協同精

神の基に、自分たちの生命は自分たちで守るという自覚、連帯感に基づき、自主的に結成し、災害被害を予防、軽減するため活動を行う組織であり、災害対策基本法「5条2項」において、市町村はその充実に努めなければならない旨、規定されている。

自治公民館内において、地区によって災害の種類、自然的社会的条件、住民意識等地区によって様々であり、広域校区の自治公民館制度の中で活動の具体的範囲及び内容を画一化する事は困難であり、各地区の実情に応じた地区防災計画の創設、それに基づく組織の結成が必要では。

【答三：町長】

地域の実情に即した形、通浜地区のように特殊な事情のあるところに関しては、それなりの配慮が必要と思っている。

【問四】

平田川は県の管理であるが、災害により被害を被るのは町民だ。軽微な工事については、町予算で整備すべきでは。

【答四：町長】

今後、柔軟に対応する必要があると思っている。

平成26年度総務厚生常任委員会行政視察報告

平成26年10月21日・22日

どうして高いんだろう！ 私たちの納める介護保険料は 納得いく佐々町の介護保険料に変えていく鍵は！

長崎県佐々町の介護予防強化推進事業のとりくみについて

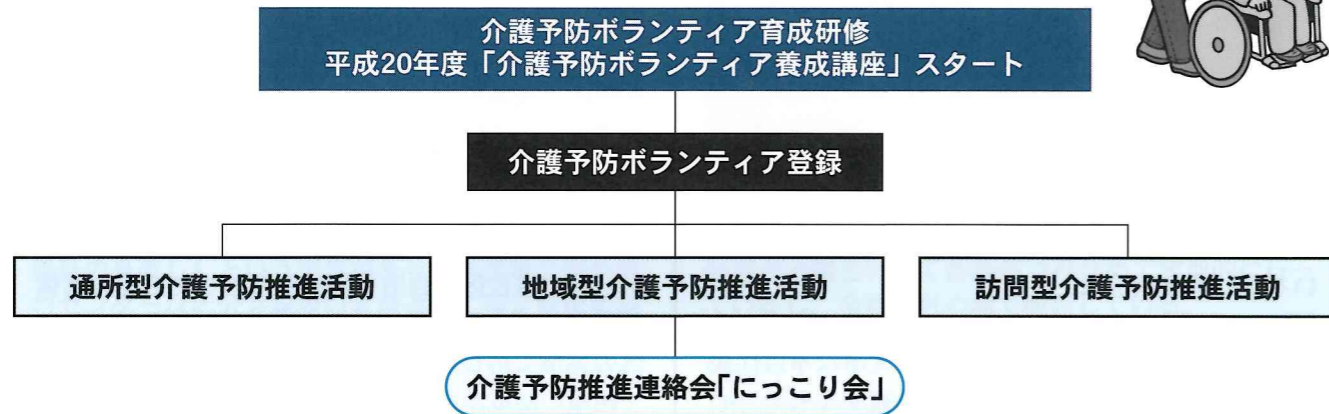
佐々町は、なぜ介護予防強化推進事業に取り組むことにしたのか？
現在の佐々町の地域包括ケアの原点は、担当者が5年前に介護保険制度全体を貫く理念を見直したことに始まる。平成12年に介護保険制度がはじまり、おりてくるままに業務をこなしていたが、介護保険の認定率は、全国1位の長崎県の平均値

とほぼ同値であり、同じ推移で増加している。しかも、介護保険料は長崎県内では1位、全国でも1,566市町村中23位と高い。ここで、担当者は、申請窓口を相談窓口と考え、介護サービスの提供状況を見直すことをはじめ、地域を巻き込んだ介護予防活動に展開していった。



住民と行政がいっしょに取り組む介護予防

介護予防ボランティア組織図



平成21年度「介護予防推進連絡会(にっこり会)」

佐々町全域に介護予防を推進したい。いつまでも住み慣れた地域でみんな元気に過ごしたい。との熱い思いをもった介護ボランティアの集い。
毎月、定例会を開催し、そこで得た元気や知識を地域に、持ち帰り、脳レクレーションなど介護予防活動を推進している。地域での活動は、最寄の集会所を利用することで、高齢者本人も参加しやすく、老若男女、介護予防に興味を持つ人がふ

えてきた。住民が介護予防について学び、それを伝え続けていく事で介護予防の推進。併せて、地域で支えあう地域力の再生につながっている。

佐々町から学んだ事

佐々町は、このまま同じことをしていたらだめだという介護の将来についての危機感から介護予防に取り組んでいる。

川南町はどうか？

川南町だけでなく、全国でも佐々町と同様の状況が行っている。

介護保険は、予防と安心で暮らしを支える制度であるが、今一度、介護保険制度全体を貫く理念を見直し、取り組んでいくことが必要である。

住み慣れた地域で過ごしていくために、必要な

人には必要なだけの介護サービスを十分に利用してもらいたいが、同時に介護保険法の国民の努力及び義務の再確認をおこない、給付の適正な利用とともに、介護予防を含む地域支援体制の確立をするなど、町は介護に関してのビジョンをしっかり構築し、住民と行政がいっしょに取り組んでいけるようにしてほしい。



比べてみよう

	人口	65歳以上 ※	高齢化率	要介護認定者
佐々町	13,766人	3,202人	22.1%	539人
川南町	16,868人	4,829人	28.6%	791人

	要支援1	比率	要支援2	比率
佐々町	71人	13.1%	47人	8.7%
川南町	43人	5.4%	78人	9.9%

※ 要支援、要介護は、数字が大きくなるほど介護度が上がる。

	要介護1	比率	要介護2	比率	要介護3	比率	要介護4	比率	要介護5	比率
佐々町	131人	24.3%	73人	13.6%	59人	11.0%	88人	16.3%	70人	13.0%
川南町	160人	20.2%	161人	20.4%	121人	15.3%	138人	17.4%	90人	11.4%

介護保険料	第1期 (平成12年~14年)	第2期 (平成15年~17年)	第3期 (平成18年~20年)	第4期 (平成21年~23年)	第5期 (平成24年~26年)
佐々町	3,000円	3,800円	5,400円	5,325円	5,990円
川南町	3,017円	3,017円	3,333円	4,100円	4,300円
国の平均	2,911円	3,293円	4,090円	4,160円	4,972円

補足
※…65歳以上の介護保険第1号被保険者
佐々町は平成25年4月現在。
川南町は平成26年3月現在の数値である。

「しそっぷ物語」で地域おこし

鹿児島県薩摩川内市入来の 大馬越(おおまごえ)地区コミュニティ協議会に学ぶ

大馬越地区は平成26年10月現在、人口670人355世帯で高齢化率43.74%であり、ゴールド集落となっている。

平成18年から大馬越のかおり豊かなシソを休耕田で栽培し、地元の美味しい水を利用した「シソジュース」を現在3,000本製造、販売している。(500ml1本800円)

収穫から製造までをコミュニティ協議会役員や高齢者延べ約250人でかわり、時給550~800円が支払われている。

地域おこし協力隊を受け入れ、都会の若い女性の目線を商品開発や販売に活かしていた。

シソジュースの売上げから子どもが生まれた世帯に祝い金を送る制度も始まった。



(行政視察参加者)
総務厚生常任委員会

- 委員長 内藤 逸子
- 副委員長 河野 幸夫
- 委員 米濱 本義
- 委員 山本 知子
- 福祉課長 篠原 浩

防犯カメラ設置で安心な商店街に

最近、全国で防犯カメラが設置され、様々な犯罪の解明に大きな功績を上げている。
 川南商店街でも、これまで様々な被害にあっていることから、12月議会で県と町の補助金225万円と地元商店街(2番街・3番街)負担で防犯カメラ設置が決定した。
 設置場所は、元影石商店から河野石油の間の2番街3番街となり、計8台の防犯カメラが設置される。
 地元商店街も防犯パトロールを随時行っていることから、少しでも安心安全な街づくりのため、また抑止力として、防犯カメラの効果を期待したい。

これまでの被害状況

- ① 街灯が割られる。
- ② 昼間にバイク数台が盗まれる。
- ③ 商工会近くの商店のガラスが割られる。
- ④ ガソリンの盗難も数か所に上る。
- ⑤ 人身事故など…



商店街の皆様による防犯パトロール

設置場所は？

8か所の設置については、専門家により、より効果的な場所に配置される。

監視されるの？

工場などにある監視カメラのように、常時モニターで見えるものではなく、事件となるようなことが起こった場合に、データを警察に提出して検証するものである。

保存期間も一定期間に限られるので、事件や事故などがあつた場合は速やかに警察に報告してほしい。

みなさまのご意見を

今回、川南町議会では、皆様のご意見を広くお聴きするために、今年度から町内10か所に意見箱を設置します。設置場所は町内の公共施設・病院・金融機関などを計画しております。

集められたご意見は、議会改革特別委員会取り扱いとなります。

詳細は今後さらに検討し、回覧板やホームページなどでお知らせします。

開かれた議会、さらに多くの町民の意見を聴き、どのように政策に反映したらよいかを模索していき皆様と共に、これからの川南をつくっていかれたらと思います。

編集後記

国の政策で地方創生・地方活性化策に5か年3兆5千億円を補正予算とあります。地方の川南も国に対して、いろんなアイデアを出し発信してさらに、元気のでる川南にすることだと思えます。

このたび議会から町内の10か所に目安箱を設置させていただくことになりました。

町民の皆様のご投稿をお待ちしています。議会としても、皆様の意見を町政に活かしたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(河野幸夫)

- | | |
|---------------|--------------|
| 【編集委員長】 徳弘美津子 | 【副委員長】 内藤 逸子 |
| 【委員】 河野 幸夫 | 【委員】 米山 知子 |
| 【委員】 中津 克司 | 【委員】 林 光政 |



編集・発行 宮崎県川南町議会

〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1
TEL (0983) 27-8017

発行者/川南町議会議長
編集者/議会広報編集特別委員会
印刷所/ヤマキ印刷